

番号	特定開発事業の名称	特定開発事業を行う土地の位置及び区域	特定開発事業者	特定開発事業の目的	特定開発事業の概要				温室効果ガスの排出の抑制を図るため実施しようとする措置の内容					再生可能エネルギー等の活用に係る検討の結果※1										特定建築物に係る地球温暖化対策の評価の目標	特定建築物に係る地球温暖化対策の評価の結果	工事の着手予定年月日	工事の完了予定年月日	届出の状況	
					予定建築物の概要				エネルギー使用の合理化	ヒートアイランド現象の緩和	交通環境への配慮	緑の保全と創出	工事に係る配慮	その他														変更届	完了届等
					棟番号	用途	延べ面積(m <sup>2</sup> )	備考						太陽光発電 定格出力(kw)	太陽熱利用	風力発電	水力発電	バイオマス発電	温度差熱利用	蓄熱回収型給湯機	LED照明	ヒートポンプ	その他設備						
001	イオン天王町開発事業	横浜市保土ヶ谷区川辺町3番5、3番6、3番7、3番9、3番10	イオンリテール株式会社代表取締役井出 武美 住友不動産株式会社代表取締役仁島 浩順	①商業施設の建設 ②集合住宅の建設	1 (A棟)	物販店	44,752.54	S造 地上3階、地下1階 建築面積12,002.00m <sup>2</sup>	(A棟) ・エネルギー需要の抑制として風除室を採用した。 ・高効率な照明設備(LED照明)を導入した。 (B棟) ・エネルギー需要の抑制として戸に庇(バルコニー)及びカーテンレールを設置し日射遮蔽に配慮した。 ・高効率な照明設備(LED照明)を導入した。 ・潜熱回収型給湯器を導入した。	(A棟) ・「横浜市開発事業の調整等に関する条例」で定められている緑化基準5%を超える緑化を図った。 (B棟) ・敷地内に道路等の空地を設け、風の通り道を確保した。 ・保水性、透水性の高い建材(インターロッキング)を採用した。 ・エネルギー需要の抑制として、風除室を採用した。(再掲) ・「横浜市開発事業の調整等に関する条例」で定められている緑化基準5%を超える緑化を行った(緑化率約5.05%、緑化面積860.73m <sup>2</sup> ) ・敷地内に道路等の空地を設け、風の通り道を確保した。 ・保水性、透水性の高い建材(インターロッキング)を採用した。 ・エネルギー需要の抑制として、風除室を採用した。(再掲) ・「横浜市開発事業の調整等に関する条例」で定められている緑化基準5%を超える緑化を行った(緑化率約5.03%、緑化面積約241.03m <sup>2</sup> ) ・RC造 地上7階、地下階 建築面積2,223.51m <sup>2</sup>	(A棟) ・電気自動車充電設備を設置した。 ・地下1階及び屋上へ、適正規模の駐車場を確保した。 (B棟) ・敷地内に必要な駐輪場・適正規模の駐車場を配置した。 (B棟) ・「横浜市開発事業の調整等に関する条例」で定められている緑化基準5%を超える緑化を行った(緑化率約5.03%、緑化面積約241.03m <sup>2</sup> ) ・改変箇所においては、あらかじめ、しらかし、イロハモミジ等の在来種による緑化を図った。	(A棟及びB棟) ・車庫、重機のアイドリングストップを推進した。 ・車庫、重機を適正に整備した。	太陽光発電 △	太陽熱利用 △	風力発電	水力発電	バイオマス発電	温度差熱利用	蓄熱回収型給湯機	LED照明	ヒートポンプ	その他設備	検討なし	特定建築物に係る地球温暖化対策の評価の目標	特定建築物に係る地球温暖化対策の評価の結果	工事の着手予定年月日	工事の完了予定年月日	変更(予定)年月日及び変更事項	完了(中止)年月日
					2 (A棟)	自転車置場	64.20	S造 地上1階、地下階 建築面積64.20m <sup>2</sup>																					
					3 (A棟)	自転車置場	24.70	S造 地上1階、地下階 建築面積24.70m <sup>2</sup>																					
					4 (A棟)	自転車置場	24.70	S造 地上1階、地下階 建築面積24.70m <sup>2</sup>																					
					5 (A棟)	自転車置場	24.70	S造 地上1階、地下階 建築面積24.70m <sup>2</sup>																					
					6 (A棟)	防油堤	6.24	S造 地上1階、地下階 建築面積6.24m <sup>2</sup>																					
					7 (B棟)	集合住宅	11,649.41	地上7階、地下階 建築面積2,223.51m <sup>2</sup>																					
					8 (B棟)	バイク置場	11.00	S造 地上1階、地下階 建築面積6.60m <sup>2</sup>																					
					9 (B棟)	自転車置場	88.20	S造 地上1階、地下階 建築面積28.44m <sup>2</sup>																					
					10 (B棟)	自転車置場	86.65	S造 地上1階、地下階 建築面積25.35m <sup>2</sup>																					
					11 (B棟)	自転車置場	18.75	S造 地上1階、地下階 建築面積11.25m <sup>2</sup>																					
					12 (B棟)	自転車置場	18.75	S造 地上1階、地下階 建築面積11.25m <sup>2</sup>																					
					合計		56,769.84																						
002	(仮称)横浜市緑区十日市場22街区マンション計画	横浜市緑区十日市場町1481番20外	相鉄不動産株式会社代表取締役鈴木 正宗 伊藤忠都市開発株式会社代表取締役松 典男	共同住宅の計画	1	住宅	22,629.77	鉄筋コンクリート造 地上10階、地下1階 建築面積3,565.75m <sup>2</sup>	・住宅天井の断熱等により省エネルギー10%削減 ・太陽光発電設備(定格出力10kW)の導入	・敷地内に約25%の緑地を設置 ・住宅天井の断熱等により省エネルギー10%削減(再掲)	・事業の目的、用途に応じた駐車場及び駐輪場を設置	・敷地内に約25%の緑地を設置(再掲)	・アイドリングストップ等の省エネ運転機械操作を実施	●	10	△	●	●	△	コージェネ	棟番号1 【参考】 ・CASBEE横浜による総合評価 B+以上	棟番号2 【参考】 ・CASBEE横浜による総合評価 A	2020/11/1	2023/3/15	2023/3/15				
					2	車庫	12.14	鉄骨造 地上1階 建築面積12.14m <sup>2</sup>																					
					3	待機スペース	6.00	鉄骨造 地上1階 建築面積6m <sup>2</sup>																					
					合計		22,647.91																						
003	ジャベル株式会社神奈川支店新築工事	厚木市三田字下前川原1981番の一部、三田字蟹淵1863番2、三田字下稲荷1888番1	ジャベル株式会社代表取締役水野 昭人	ペット用品の需要増加に依る倉庫の不足に対応する為、及び現在海老名市に分散している倉庫の集約・効率化を図ることを目的としております。	1	工場事務所	14,796.40	鉄骨造 地上2階 建築面積9,907.88m <sup>2</sup>	・LED照明設備を導入した。 ・日本住宅性能表示基準「5-1断熱等性能等級」における等級4を取得した。 ・断熱材にグラスウールを使用することによって、建物外部からの熱負荷を低減した。	・芝生・草地・低木等の緑地や道路等の空地を設けることにより、風の通り道を確保した。(空地率56.76%) ・緑地や水面を確保することにより、地表温度や地表近傍の気温等の上昇を抑制した。(緑被率、水被率、中・高木の水平投影面積率の合計25.2%) ・断熱材にグラスウールを使用することによって、建物外部からの熱負荷を低減した。(再掲)	・建物利用者のための適切な量の自転車置場(バイク置場を含む)の確保、駐輪場利用者の利便性への配慮(出し入れし易さ、利用し易い位置にあるなど)を行った。 ・適切な量の駐車スペースの確保(周辺道路に渋滞や路上駐車などを発生させないための措置として)を行った。	・敷地や建物の植栽条件に応じた適切な緑地づくりを行った。 (外構緑化指数35.52%)	・CO2排出の少ない排出ガス対策型建設機械を使用し、 ・トラック及び建設機械のアイドリングストップや省燃費運転活動によるCO2排出抑制を行った。	△	△	●	●	△	コージェネ	棟番号1 ・総合評価★★ B+以上 ・地球温暖化への配慮ライフサイクルCO2排出率74% ・ヒートアイランド現象の緩和スコア2.5以上	棟番号1 ・総合評価★★ B+ ・地球温暖化への配慮ライフサイクルCO2排出率77% ・ヒートアイランド現象の緩和スコア2.5	2020/11/1	2021/10/31	2021/10/31					
					2	自転車置き場	20.00	鉄骨造 地上1階 建築面積10.00m <sup>2</sup>																					
					合計		14,816.40																						
004	(仮称)厚木市三田特定流通業務施設設計画	厚木市三田字新田2035番1ほか33筆	合同会社ソラネット株式会社代表社員一般社団法人SHT職務執行者福永 隆明	テナントの大キタヤメカカーは現在埼玉県の入居センター及び物流センターの2ヶ所を有し、大手カー用品チェーン店へ配達を行っている。 近年、大手カー用品チェーン店の規模拡大により既存のセンターの保管力が不足してきており、加えて今後新車の増えが予想される中、既存のセンターでは保管力が足りない状況である。これらの状況に対応すべく、設計段階に施設を兼ねることで、入居業務の効率化、出荷作業時間の短縮、荷役コストの削減、交通量の削減、CO2の削減、ドライバー等労働環境の非正規改善と労働者不足の解消、などの効果を目的とする。	1 (E棟)	工場・事務所	16,068.66	鉄骨造 地上2階 建築面積0,047.12m <sup>2</sup>	・E棟及びW棟に太陽光発電設備を導入した。(定格出力:E棟982.08kW、W棟982.08kW) ・高断熱建材を用いた建物の断熱化を図った。 ・積極的にLED照明設備を導入した。	・神奈川県土地利調整条例審査指針第5節-3により乙2地域により、開発区域面積の25%以上の緑地面積が必要であるため、本計画ではそれを超える26.2%(11,135.10m <sup>2</sup> )の緑地面積の緑化を行った。 ・高断熱建材を用いた建物の断熱化を図った。(再掲)	・自転車利用環境の整備として、駐輪場スペースを44台分設けた。 ・厚木市駐車施設条例によるため、事業区域内に駐車施設を99台設置した。	・神奈川県土地利調整条例審査指針第5節-3の乙2地域により、開発区域面積の25%以上の緑地面積が必要であるため、本計画ではそれを超える26.2%(11,135.10m <sup>2</sup> )の緑地面積の緑化を行った。(再掲) ・改変箇所については、あらかじめ、しらかし、イロハモミジ等の在来種による緑化を図った。	・残土の場内ストック及び再利用を実施した。 ・アイドリングストップを励行した。 ・グリーン調達を積極的に実施した。	●	E棟及びW棟 982.08kW	△	●	●	△	コージェネ	棟番号1(E棟) ・総合評価★★★★ B+以上 ・地球温暖化への配慮ライフサイクルCO2排出率85%以下 ・ヒートアイランド現象の緩和スコア2.5以上	棟番号1(E棟) ・総合評価★★★★ A ・地球温暖化への配慮ライフサイクルCO2排出率76% ・ヒートアイランド現象の緩和スコア2.5	2020/12/10	2021/8/31	2021/8/18				
					2 (W棟)	工場・事務所	18,897.73	鉄骨造 地上2階 建築面積9,457.72m <sup>2</sup>																					
					合計		34,966.39																						
005	エイビイ海老名店	海老名市泉東二丁目992番35	株式会社エイヴィ代表取締役八塩 直之	増大する住宅の需要に応え、一層の地域活性化を図るため、歩道拡幅、公園等(緑地)の都市基盤を整備するとともに、周辺環境に調和した商業施設(食品スーパー)を建設する。	1	物販店	10,227.33	鉄骨造 地上2階 建築面積8,695.17m <sup>2</sup>	・開口部を極力減らし、断熱材を用いて、建物の断熱化を図った。 ・建物に使用する照明器具は積極的にLED照明とした。 ・開口部の大きい出入口部分に庇を設置することにより、日射遮蔽を図った。	・敷地境界周辺に緩衝緑地帯を配置した。 ・建物2階の屋根部分を屋上緑化とした。 ・「海老名市住みよいまちづくり条例基準」で定められている敷地面積に対する緑化率20%を超える緑化とした。(23.00%、4,171.61平方メートル) ・周囲は高層共同住宅となっており、建物の高さを周囲より低減として、風の道に配慮した。 ・「海老名市住みよいまちづくり条例基準」で定められている公園等(公共緑地)を北側に設置した。 ・開口部を極力減らし、断熱材を用いて、建物の断熱化を図った。(再掲) ・開口部の大きい出入口部分に庇を設置することにより、日射遮蔽を図った。(再掲)	・駐車場、駐輪場を設置した。 ・駐輪場内に原付用のスペースを確保した。 ・自動二輪用駐輪場を設置した。 ・専用の荷捌きスペース及び車両出入口を設置した。 ・駐輪場内に案内板を設置し、アイドリングストップを励行した。	・敷地境界周辺に緩衝緑地帯を配置した。(再掲) ・建物2階の屋根部分を屋上緑化として実施した。(再掲) ・「海老名市住みよいまちづくり条例基準」で定められている敷地面積に対する緑化率20%を超える緑化とした。(23.00%、4,171.61平方メートル) (再掲) ・「海老名市住みよいまちづくり条例基準」で定められている公園等(公共緑地)を北側に設置した。(再掲) ・改変箇所において一部シラカシ、オムラサキツツジなどによる在来種で緑化した。	・低燃費型建設機械を積極的に採用した。 ・アイドリングストップを励行した。 ・グリーン調達を積極的に採用した。	●	△	●	●	△	コージェネ	棟番号1 ・総合評価★★ B+以上 ・地球温暖化への配慮ライフサイクルCO2排出率80%以下 ・ヒートアイランド現象の緩和スコア3.0以上	棟番号1 ・総合評価★★ B+ ・地球温暖化への配慮ライフサイクルCO2排出率78% ・ヒートアイランド現象の緩和スコア3.0	2021/3/16	2022/2/28	2022/2/2					
					合計		10,227.33																						

番号	特定開発事業の名称	特定開発事業を行う土地の位置及び区域	特定開発事業者	特定開発事業の目的	特定開発事業の概要				温室効果ガスの排出の抑制を図るため実施しようとする措置の内容					再生可能エネルギー等の活用に係る検討の結果※1							特定建築物に係る地球温暖化対策の措置の評価の目標	特定建築物に係る地球温暖化対策の措置の評価の結果	工事の着手予定年月日	工事の完了予定年月日	届出の状況						
					特定開発事業を行う区域の面積(m <sup>2</sup> )	予定建築物の概要			エネルギー使用の合理化	ヒートアイランド現象の緩和	交通環境への配慮	緑の保全と創出	工事に係る配慮	太陽光発電 定格出力(kw)	太陽熱利用	風力発電	水力発電	地熱利用	その他	検討なし					変更(予定)年月日及び変更事項※3	完了(中止)年月日					
						棟番号	用途	延べ面積(m <sup>2</sup> )																			備考	変更(予定)年月日及び変更事項※3	完了(中止)年月日		
006	(仮称) 港南2丁目共同住宅 新築工事	横浜市港南区港南二丁目15番10号	大和地所レジデンス株式会社 代表取締役社長 下村 俊二	分譲マンションを建設するため	11,058.70	1	共同住宅	17,775.10	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地上6階(共同住宅193戸) 建築面積4174.12㎡	・一番南側の住棟は4mの はね出しバルコニーとし、 日射の強い夏季には日差し を抑え、日射遮蔽を回り、 日射角度が低くなる冬季に は日差しが入るよう考慮し た。 ・LED照明設備を導入した。 ・潜熱回収型ガス給湯器を 導入し温水式床暖房を併用 する事で冷暖房負荷を低減 した。 ・開口部のサッシには複層 ガラスを採用した。	・敷地には横浜市緑化地域 に定める緑化基準10%を超 える緑化を図った。 (緑化率10.54%、緑化面積 1045.04㎡) ・基準値以上の緑化を行う 事で地表面の温度上昇を抑 え、日射遮蔽を回り、日射 角度が低くなる冬季には日 差しが入るよう考慮した。 (再掲)	・駐車場設置(全137台)の 中 に21か所EV車対応充電コ ンセントを設置した。 ・共同住宅に駐車場137台 (戸数比50%以上)駐輪場39 5台(駐輪場100%)を設置 した。	・敷地には横浜市緑化地域 に定める緑化基準10%を超 える緑化を図った。(緑化率 10.54%、緑化面積1045. 04㎡)(再掲) ・基準値以上の緑化を行う 事で地表面の温度上昇を抑 え、日射遮蔽を回り、日射 角度が低くなる冬季には日 差しが入るよう考慮した。 (再掲)	・敷地内の残土搬出をな るべく抑え、輸送距離の最小 化を図る事で資材の運搬に 係る燃料消費、電力消費を 抑え、温室効果ガス排出 を少なくした。	△	△				△	△		その他 2 その他設備 ※	検討なし	特定建築物 に係る地球温暖 化対策の措置 の評価の目標	特定建築物 に係る地球温暖 化対策の措置 の評価の結果	工事の着手 予定年月日	工事の完了 予定年月日	変更(予定) 年月日及び 変更事項 ※3	完了 (中止) 年月日	届出の状況
						2	共同住宅 (集会所)	60.15	木造 地上1階 建築面積60.15㎡																						
						3	駐輪場 (バイク置 場)	30.00	鉄骨造 地上1階 建築面積30.00㎡																						
						4	駐輪場 (バイク置 場)	15.12	鉄骨造 地上1階 建築面積15.12㎡																						
						合計		17,880.37																							
007	厚木駅南地区第一種市街地再開発事業	海老名市河原口字下長沢、河原口一丁目及び中新田三丁目目地内	厚木駅南地区市街地再開発組合 理事長 石川 直良	本計画は、市街地再開発事業に併せて、土地の高度利用により賑わいの創出や道路、駅前交通広場等の都市基盤施設を整備し、地域交流拠点にふさわしい良好な市街地環境の形成、維持、保全を図っていく。	10,583.98	1	共同住宅 物販店	18,596.59	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地上14階(共同住宅201戸) 建築面積2643.69㎡	・住宅性能評価による断熱 等性能等級4を取得。(共同 住宅)。 (外壁:吹付け硬質ウレタン フォーム、屋根:硬質ウレ タンフォーム保温板等に よる断熱を図る) (再掲) ・『海老名市住みよいまち づくり条例』で定められて いる緑化基準を超えた中高 木本数を植栽した。(緑化 基準で定められる緑化基準 は高木10本、中木198本に 対し、計画本数は高木86本、 中木337本)。 ・0棟2Fの屋上部分に屋上庭 園を設置した。 ・住戸に庇(バルコニー)及 びカーテンレールを設置し 日射遮蔽に配慮しさらに カーテンも設置(共同住 宅)。 ・照明設備にLEDを採用し た。 ・潜熱回収型給湯器を採用 した。(共同住宅)。	・『海老名市住みよいまち づくり条例』で定められて いる緑化基準を超えた中高 木本数を植栽した。(緑化 基準で定められる緑化基準 は高木10本、中木198本に 対し、計画本数は高木86本、 中木337本)。 ・0棟2Fの屋上部分に屋上庭 園を設置した。 ・住戸に庇(バルコニー)及 びカーテンレールを設置し 日射遮蔽に配慮しさらに カーテンも設置した。(共 同住宅)。(再掲)	・駐車場144台(住宅用)、 19台(店舗用)、 駐輪場404台(住宅用)、 39台(店舗用) バイク置場10台(住宅 用)を 設置した。	・『海老名市住みよいまち づくり条例』で定められて いる緑化基準を超えた中高 木本数を植栽した。(緑化 基準で定められる緑化基準 は高木10本、中木198本に 対し、計画本数は高木86本、 中木337本)。 ・0棟2Fの屋上部分に屋上庭 園を設置した。 ・住戸に庇(バルコニー)及 びカーテンレールを設置し 日射遮蔽に配慮しさらに カーテンも設置した。(共 同住宅)。(再掲)	・アイドリグストップを 助行した。 ・敷地外からの土砂の搬入 の再行を敷地内で行った。 ・製造、廃棄時にCO2排出 量が少ない建設資材を使用 した。	△	△			●	●	△	コージェネ	特定建築物 に係る地球温暖 化対策の措置 の評価の目標	特定建築物 に係る地球温暖 化対策の措置 の評価の結果	工事の着手 予定年月日	工事の完了 予定年月日	変更(予定) 年月日及び 変更事項 ※3	完了 (中止) 年月日	届出の状況		
						2	自走式駐車場	4,631.23	鉄骨造 地上5階(144台) 建築面積940.77㎡																						
						3	ごみ置場	45.60	鉄筋コンクリート造 地上1階 建築面積52.48㎡																						
						4	バイク置場1	12.48	鉄骨造 地上1階(5台) 建築面積12.48㎡																						
						5	バイク置場2	12.48	鉄骨造 地上1階(5台) 建築面積12.48㎡																						
						6	駐輪場1	23.00	鉄骨造 地上1階(48台) 建築面積23.00㎡																						
						7	駐輪場2	14.90	鉄骨造 地上1階(30台) 建築面積14.90㎡																						
						合計		23,336.28																							
008	(仮称) アート パブリック 海老名市特定流 通業務施設設計 計画	海老名市社家 字嶮野323番 ほか19番	アーバンライ ン株式会社 代表取締役 木谷 誠二	神奈川県内に新たな物流拠点を整備することで、物流拠点・輸送網を面的に強化し、トラック輸送体制を構築します。また本施設にトラック輸送システムを導入することで、トラックの非効率な出入庫の集約や、無駄な荷役時間を削減し、トラックの回転率が向上するとともに、トラックの稼働時間に合わせた能率的な拠点内作業が可能になり効率化が図れます。	19,233.01	1	工場 (倉庫)	15,219.42	鉄骨造 地上2階、地下0階 建築面積7,978.92㎡	・照明機器はLEDを積極的に 採用する。 ・自然環境保全条例・みど りの協定実施要綱に規定さ れる緑化基準25%以上の緑 化を確保する。(緑化率: 25.02% 緑化面積:4,733.04 ㎡) ・都市計画法の規定により 敷地面積の3%以上の公園等 を確保する。(公共緑地: 582.86㎡)	・所轄警察と協議の上、交 り際の協定実施要綱に規定 される緑化基準25%以上の 緑化を確保する。(緑化率: 25.02% 緑化面積:4,733.04 ㎡)(再掲) ・都市計画法の規定により 敷地面積の3%以上の公園等 を確保する。(公共緑地: 582.86㎡)	・自然環境保全条例・みど りの協定実施要綱に規定さ れる緑化基準25%以上の 緑化を確保する。(緑化率: 25.02% 緑化面積:4,733.04 ㎡)(再掲) ・都市計画法の規定により 敷地面積の3%以上の公園等 を確保する。(公共緑地: 582.86㎡)	・低燃費型建設機械を積極 的に採用する。 ・アイドリグストップを 助行した。 ・砂等発生する砂利・ 砂等は積極的に再利用を行 う。	△	△			●	△	コージェネ	特定建築物 に係る地球温暖 化対策の措置 の評価の目標	特定建築物 に係る地球温暖 化対策の措置 の評価の結果	工事の着手 予定年月日	工事の完了 予定年月日	変更(予定) 年月日及び 変更事項 ※3	完了 (中止) 年月日	届出の状況				
						2	工場 (給油所の屋 根)	18.00	鉄骨造 地上1階、地下0階 建築面積12.00㎡																						
						3	工場 (駐輪場の屋 根)	14.74	鉄骨造 地上1階、地下0階 建築面積7.67㎡																						
						合計		15,252.16																							
						009	(仮称) 綾瀬 物流施設計画	綾瀬市小園字 下原720-1他	株式会社IH1 代表取締役社長 井手 博 三井不動産株 式会社 代表取締役社長 蒔田 正信																			倉庫業を営む倉庫の新築	27,055.49	1	倉庫
2	立体駐車場	2,706.60	鉄骨造 地上3階 建築面積913.22㎡																												
3	危険物倉庫	355.95	鉄骨造 地上1階 建築面積355.95㎡																												
4	駐輪場	11.40	鉄骨造 地上1階 建築面積5.70㎡																												
合計		61,441.34																													
010	慶應義塾大学 湘南藤沢キャン パス未来創 造塾 ウエスト街区 学生寮計画 (仮称)	藤沢市遠藤字 西ノ谷5232- 1、他	西松建設株式 会社 代表取締役 高瀬 伸利	慶應義塾大学湘南藤沢キャンパスに隣接する計画地(土地地区面整理事業で換地処分済み)に、共用棟、宿泊棟(西棟、東棟)からなる学生寮を計画する。共用棟には管理部門及び食堂を配置し、宿泊棟に寮室、300人入居を配置する。	19,118.67	1	(宿泊棟東 棟)	共同住宅	4,956.23	鉄筋コンクリート造 地上5階、地下1階 建築面積1,289.84㎡	・空調屋外機は、屋上に設 置した(共用機)。 ・中央広場の舗装に、透水 性インターロッキングブ ロックを使用した。 ・藤沢市健康と文化の森地 区、地区計画に定められて いる「大学関連施設地区」 の緑化基準30%以上の緑化 を図った。(緑化率: 30.13%、緑化面積: 3775.83㎡) ・敷地東側には積極的に中 高木を植栽し、緑空間の 温熱環境を緩和した。 ・宿泊棟は東西に長い形状 とし、中央広場を南北方向 に長く計画することで風の 通り道を確保した。 ・複層ガラスを使用し、建 築物の断熱化を図った。(再 掲)	・計画地東側の既存樹木を 可能な限り保全した。 ・藤沢市健康と文化の森地 区、地区計画に定められて いる「大学関連施設地区」 の緑化基準30%以上の緑化 を図った。(緑化率: 30.13%、緑化面積: 3775.83㎡)(再掲) ・敷地東側の市道沿いに幅 のある地帯と遊歩道を設 け、周辺環境に配慮した。 ・のしぼ、おおむらさきつ つじ等の在来種により、法 面緑化をすることで、造成 法面を保護した。 ・宿泊棟の居室前に緑地帯 を設けることで、プライベート に配慮しつつ良好な中 央広場空間を創出した。	・低燃費型建設機械を積極 的に採用した。 ・アイドリグストップを 助行した。 ・グリーン調達を積極的に 実施した。	●	52.36	△			●	●	△	コージェネ ●高効率空調 設備	特定建築物 に係る地球温暖 化対策の措置 の評価の目標	特定建築物 に係る地球温暖 化対策の措置 の評価の結果	工事の着手 予定年月日	工事の完了 予定年月日	変更(予定) 年月日及び 変更事項 ※3	完了 (中止) 年月日	届出の状況		
						2	(宿泊棟西 棟)	共同住宅	4,808.48	鉄筋コンクリート造 地上4階、地下1階 建築面積1,276.89㎡																					
						3	(共用棟)	共同住宅	1,675.57	鉄骨造 地上2階 建築面積1,005.80㎡																					
						合計		11,440.28																							

番号	特定開発事業の名称	特定開発事業を行う土地の位置及び区域	特定開発事業者	特定開発事業の目的	特定開発事業の概要				温室効果ガスの排出の抑制を図るため実施しようとする措置の内容					再生可能エネルギー等の活用に係る検討の結果※1										特定建築物に係る地球温暖化対策の措置の評価の目標	特定建築物に係る地球温暖化対策の措置の評価の結果	工事の着手予定年月日	工事の完了予定年月日	届出の状況				
					特定開発事業を行う区域の面積(m <sup>2</sup> )	予定建築物の概要			エネルギー使用の合理化	ヒートアイランド現象の緩和	交通環境への配慮	緑の保全と創出	工事に係る配慮	再生可能エネルギー等の活用に係る検討の結果※1														変更(予定)年月日及び変更事項※3	完了(中止)年月日			
						棟番号	用途	延べ面積(m <sup>2</sup> )						備考	太陽光発電	太陽熱利用	風力発電	水力発電	バイオマス発電	地中熱利用	温度差熱利用	潮熱回収型給湯器	LED照明							ヒートポンプ	その他	検討なし
011	レーベン横浜山手 ONE WARD COURT	横浜市中央区根岸加曾台1番1, 中区池袋56番1, 56番2, 57番2, 58番2, 58番3, 58番7(地番)	MIRARTHホールディングス株式会社 代表取締役 島田 和一	共同住宅新築	12,088.29	1	共同住宅	18,167.63	鉄筋コンクリート造、地上7階、建築面積：3,851.68m <sup>2</sup>	・高断熱建材を用いた建物の断熱化を行った。 ・住戸内、住棟の共用部に、LED照明設備を導入した。	・高断熱建材を用いた建物の断熱化を行った。(再掲) ・緑地や通路の空地等を設け、風の通りやすさを確保した。 ・横浜市緑化地域制度に定められている緑化基準10%を超える緑化を図った。(緑化率：10.02%、緑化面積：1,211.61m <sup>2</sup> )	・駐車場190台(戸数比83%以上)を設置した。 ・荷捌き駐車場2台を設置した。 ・駐輪場(戸数比141%以上)を設置した。 ・バイク置場(戸数比5%以上)を設置した。	・横浜市緑化地域制度に定められている緑化基準10%を超える緑化を図った。(緑化率：10.02%、緑化面積：1,211.61m <sup>2</sup> )	・低燃費型建設機械を採用した。 ・アイドリングストップを励行した。	△	△									●	△コージェネ	棟番号1 【参考】CASBEE横浜による総合評価B+以上	棟番号1 【参考】CASBEE横浜による総合評価B+以上	2020/12/11	2023/6/30	2024/2/22 開発事業者 開発事業者	2024/2/22
						2	電気室盤室	42.00	鉄筋コンクリート造、地上1階、建築面積：42.00m <sup>2</sup>																							
						3	フロア室	17.16	鉄筋コンクリート造、地上1階、建築面積：17.16m <sup>2</sup>																							
						4	防災備蓄倉庫・ごみ置場・ポンプ室	54.75	鉄筋コンクリート造、地上1階、建築面積：77.40m <sup>2</sup>																							
						5	駐車場A	18.25	鉄骨造、地上1階、建築面積：18.25m <sup>2</sup>																							
						6	駐車場B	36.22	鉄骨造、地上1階、建築面積：36.22m <sup>2</sup>																							
						7	駐車場C	43.00	鉄骨造、地上1階、建築面積：43.00m <sup>2</sup>																							
						8	駐車場D	29.70	鉄骨造、地上1階、建築面積：29.70m <sup>2</sup>																							
						9	駐車場E	131.92	鉄骨造、地上1階、建築面積：64.72m <sup>2</sup>																							
						10	駐車場F	7.00	鉄骨造、地上1階、建築面積：7.00m <sup>2</sup>																							
						11	ミニバイク・バイク置き場	27.36	鉄骨造、地上1階、建築面積：27.36m <sup>2</sup>																							
						合計		18,574.99																								
012	(仮称)厚木冷蔵冷凍センター新築工事	厚木市下依知字中河原686番外12筆	日本ロジステックホールディングス株式会社 代表取締役 黒川 尚悟 黒川興産株式会社 代表取締役 鈴木 和子	物流倉庫の建設	11,755.37	1	倉庫	8,961.35	鉄骨造地上2階 建築面積4,775.06m <sup>2</sup>	・LED照明設備を導入した。	・中木及び高木を植栽することで日影を確保し、気温の上昇を抑制した。 ・神奈川県土地利用調整条例により、緑化面積を、開発区域面積の25%以上確保した。(緑化面積：2,953.09m <sup>2</sup> 、緑化率：25.12%)	・開発区域内の駐車スペースは、事業の目的、用途に応じた適正規模及び開発区域周辺に待機車両を生じさせないことを考慮した台数分を確保した。 ・開発区域周辺に公共交通機関が整備されていない為、従業員の通勤を考慮し駐輪場及びバイク駐車を確保した。	・神奈川県土地利用調整条例により、緑化面積を、開発区域面積の25%以上確保した。(緑化面積：2,953.09m <sup>2</sup> 、緑化率：25.12%)	・建設機械は、低排ガス・低騒音・低振動を使用し、更に現場内にはアイドリングストップを徹底させ生活環境への配慮に努めた。	△	△								●	△コージェネ	棟番号1 ・総合評価★★ B+以上 ・地球温暖化への配慮ライフサイクルCO2排出率80%以下 ・ヒートアイランド現象の緩和スコア2.5以上	棟番号1 ・総合評価★★ B+ ・地球温暖化への配慮ライフサイクルCO2排出率66% ・ヒートアイランド現象の緩和スコア2.5以上	2021/6/30	2022/6/30	2022/5/6 開発事業者 措置の内容	2022/5/30	
						合計		8,961.35																								

※1 再生可能エネルギー等の活用に係る検討の結果の表記の説明

△：検討を行った設備

●：検討を行い、導入を予定している設備

※2 「再生可能エネルギー等の活用に係る検討の結果」の「その他設備」欄における表記の説明

高効率空調設備：ヒートポンプ技術を用いた高効率の空調設備

LPガス自動車：ディーゼル代替LPガス自動車

コージェネ：コージェネレーションシステム(ガスエンジン給湯器及び燃料電池以外で、エネルギー消費効率の高いものに限る。)

EMS：エネルギーマネジメントシステム(エネルギー消費量の計測、記録及び表示並びにエネルギー利用設備の制御を行う機能を有するものに限る。)

※3 「届出状況」の「変更届」欄における変更事項の表記の説明

措置の内容：温室ガスの排出の抑制を図るため実施しようとする措置の内容

再エネ活用検討：再生可能エネルギー等の活用に係る検討の結果に変更があった場合

措置及び評価の目標：特定建築物に係る地球温暖化対策の措置及び評価の目標に変更があった場合